

### 精神保健福祉相談が市町村でも受けられるようになります

精神保健福祉相談は、これまでは主に保健所が行ってききましたが、4月から市町村でも受けられるようになります。



次のような相談が対象です。

- 市町村で主に受ける相談
- 生活の仕方(炊事、清掃等)、対人関係の持ち方(友人、家族との付き合い方)等の生活相談
- 定期的受診、服薬継続の大切さ等の医療継続の相談
- 経済的な支援、就労支援等の福祉相談
- 保健所で主に受ける相談
- 未治療、治療中断している方の受診相談などの医療に関する相談
- 薬物、アルコール、児童思春期、老人性痴呆、ひきこもり等の専門(医)相談
- 【問い合わせ】社会福祉課

### 水道料金のお支払いは便利な「コンビニエンスストア」の利用を

水道・下水道料金は、郵便局・金融機関・市役所および水道課事務所のほか「コンビニエンスストア」でもお支払いができます。4月6日(日)から2業者が増えてさらに便利になります。



取り扱いコンビニエンスストアは、エエム・ピーエム、コミュニティ・ストア、サンクス、スリーエフ、セブンイレブン、デイリーヤマザキ、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン、サークルK、スリーエイトです。(サークルKとスリーエイトは、4月6日(日)から収納可能になります)

- 【問い合わせ】水道課(3480)020
- 1

### 就学援助費のお知らせ

市立小中学校に就学している児童・生徒をお持ちで、経済的に教育費にお困りのご家庭に対して、給食費や学用品費等の一部を援助します。

【申請方法】学校で配布する申請書に必要事項を記入し、4月25日(金)までに学校教育課へ提出してください。

なお、申請書は、児童・生徒一人につき1枚必要です。

【問い合わせ】学校教育課

市民総合体育館休館のお知らせ  
4月13日(日)東京都知事選挙・4月27日(日)狛江市議会議員選挙の開票所となりますので、終日全館休館します。

施設予約システム端末機も使用できません。  
【問い合わせ】体育課(3430)1141

### 下水処理場の名称募集

下水処理場の役割は水をきれいにするだけでなく、地域のお客さまとの関わりをとおして大きく変化しています。

「汚水処分場」から「処理場」へ名称を変え、今年で50年の節目を迎えました。これを機にお客さまから親しまれる下水処理場を目指し、新しい名称を募集します。

【募集要項】官製はがきに処理場名称(フリガナ)・郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・年齢・職業(学生は学年)・電話番号を記入のうえ、〒163-8000

1 東京都下水道局広報サービ

又課または下水道局ホームページ(<http://www.gesui.metro.tokyo.jp>)でも応募できます。

【応募締切】4月30日(水)(当日消印有効)  
複数の応募可。なお、同一の名称が複数の場合は、抽選により受賞者を決定します。

【問い合わせ】東京都流域下水道本部計画課(042)527-4828

フアクシミリで119番通報ができるようになります

東京消防庁では、4月1日(火)午前零時から、フアクシミリによる119番通報の受け付けを開始しました。

なお、聴覚障害者緊急フアクシミリに登録されていた方も、4月1日(火)から通報先が「119」に変わりましたのでご注意ください。

対象地域 東京消防庁管内全域(東久留米市、稲城市、島しょ地域を除いた東京都全域)  
利用対象者 東京消防庁管内でフアクシミリを緊急通報の手段とする方(聴覚障害、言語障害の有無は関係ありません)  
通報の範囲 火災、救急、その他緊急事態

その他 ①あらかじめ氏名・住所・近くの目標を書いた通報用紙を作成し、表裏両面に記入しておく②火災通報用、救急要請用の通報カードを作成しておく

【問い合わせ】狛江消防署(3480)0119・(0)3430(0)119

### 国保温泉センターの割引利用券を交付

市の国民健康保険に加入している方に次の施設の割引利用券を交付しています(宿泊はできません)。期間は、4月1日から平成16年3月31日まで

奥多摩町 奥多摩温泉「もえぎの湯」月曜日定休(祝日の場合は翌日)。年末年始の休館日は直接施設に確認ください。時間は3月から11月までが午前9時30分から午後9時30分まで、12月から2月までが午前9時30分から午後7時まで

檜原村 檜原温泉センター「数馬の湯」月曜日定休(祝日の場合は翌日)。年末の休館日は12月24日から27日まで

割引利用券の使用は、1枚3人まで、1人当たり大人(小学生以上)400円、小人200円の負担となります。また、利用料金は「もえぎの湯」は2時間、「数馬の湯」は3時間を基本とし、超過した場合は大人のみ1時間ごと200円を負担ください。なお「もえぎの湯」については、別途入湯税(12歳以上1人50円)がかかります。利用券を希望する方は、国民健康保険証を持参ください。

【問い合わせ】保険年金課

### 4月の古民家園

むいから子ども会  
「竹細工教室」(全6回の第2回目、毎月第1土曜日)5日(土)、午前10時～正午(募集)若干名(できれば親子でどうぞ)(対象)小学校4年生～中学生  
「縄の結び方教室」19日(土)、午前10時～正午(指導)佐藤高志さん(定員)20人(対象)小・中学生  
「大笑い腹話術ライブショー」6日(日)、午前10時30分～11時30分(出演)狛江チャタリック  
「そば打ち教室」12日(土)、午前9時30分～正午(指導)

曾根嘉七さん(定員)10人(参加費)500円  
「たけのこ御飯を食べよう」19日(土)、正午ころから、60食(なくなり次第終了)(参加費)100円(小学生以下は50円)(協力)荒井郁子さん  
「俵(たわら)作りの実演」26日(土)、午前10時～正午(協力)高橋最さん  
定員のある行事は事前に申し込みが必要です。

【申し込み・問い合わせ】むいから民家園(3489)8981へ(水・木曜日は休園です)。

### 市長コラム 75



先月エコーホールで、市民ミュージカル「まわり地蔵」を観ました。泉竜寺にあるお地蔵さん巡行という縁起に、若い男女の愛をからませた創作です。

### 狛江初の市民ミュージカル

戦前の狛江村が舞台だったので年配の観客は懐かしそうに見入っていました。若い世代はあらためて狛江のまちを見直す機会になったと思います。

狛江にはいくつもの撮影所が近くにあり、都心への便も良かったので、昔から映画や演劇に携わる人びとが大勢住んでいました。まちづくりにこうした文化人、芸術家の力を借りられ

代の時その仲間と、当時の福祉会館ホールで3回ほど素人芝居を演じたことがありました。公演の大きさはそれなりに経験しているのですが、今回、子どもたちから大人まで一所懸命演じている姿をとおして、広い年代の市民が力を合わせ、自らの手で創りあげた舞台のすばらしさを

実感しました。狛江にはいくつもの撮影所が近くにあり、都心への便も良かったので、昔から映画や演劇に携わる人びとが大勢住んでいました。まちづくりにこうした文化人、芸術家の力を借りられ

ないか、もっと広範な市民が文化を通じて交流を深めていけないか、いつも考えています。したが、今回はその大きな一歩だといえます。他にも音楽や舞踊など、たくさんの方々が、市民の自主的な活動が続けられています。こうした積み重ねが、一つの流れになって市民意識に育つ文化が芽生え育つまちづくりにつながり、住むことに誇りを感じられるようなまち狛江が築かれていくことを、心から願っています。

狛江市長 矢野 雅也